

1st day
11/24 出発
カヌチャベイ・リゾート満喫

2nd day
11/25 マリンスポーツ体験

3rd day
11/26 クラス別日帰り遠足

修学旅行 in 沖縄 52期生

4th day
11/27 琉球大学交流プログラム(午前)
国際通り自由行動(午後)

Welcome

ニュージーランド・ハットバレー高校より11名来校

9月21日～25日に姉妹校ハットバレー高校より11名の生徒たちが来校。それぞれのホームステイ先で日本の高校生活を体験しました。

箕高生達と共に英語・音楽の授業を受けたり、書道体験、茶道・華道・邦楽部のクラブを体験しました。また、PTA国際交流委員会による浴衣着付体験では引率の先生方も一緒に大変盛りあがりました。

さらに、箕面市役所・聖母被昇天学院訪問、京都市内一日観光など、日本の文化、芸術にたくさん触れて思い出一杯の一週間となったと思います。

浴衣着付体験

日本の食文化“OBENTO”

書道体験

茶道体験

写真提供：モリタニ写真スタジオ（一部除く）



校長 日野田直彦

府立箕面高校学科編成について

校長先生に聞く!!

のかもしません。

「2011年度にアメリカの小学校に入学した子どもたちの65%は、大学卒業時に今は存在していない職業に就くだろう。」

デューク大学
キャッシー・ダビッドソン教授

ある世界的に著名なベンチャー企業の社長から極めて興味深い話を聞いたことがあります。

「戦後日本が作ってきた日本社会がバブル崩壊とその後の20年により、事実上崩壊した。バブル前ならみんな違うことをしていたら否定された。しかし、答えのない時代になったから何をしても許される時代にあった。ある意味『焼け野原』ですよ。」

これが世界を取り巻く環境です。これについて、みなさんはどう思いますか？きっと、多くの方々が悲観的にとらえているのではないでしょうが、少子高齢化、財政赤字の拡大、周辺各国との軋轁、極めて急速に進むグローバル化…不安になる要因に枚挙に暇はありません。

日本は戦後「追いつけ、追い越せ」できましたが気がつけば世界の先頭を走っている国の一につなりました。

そのため我々が歩いた道を、世界中の国々がついてくることになっています。

本校の普通科からフロンティナーになる実績を出しが、本当にそうでしょうか？「危機」という言葉がありますが、この言葉はとても東洋的な言葉だと思います。「危機」のうち「危」は危険を意味していますが一方で「機」は機会を意味するところおっしゃる方もおられます。確かにその側面がある

0名の高校生・大学生からフ

トランナーになる実績を出

す生徒が現れつつあります。

具体的には、世界経済フォーラム（通称ダボス会議）に組織され

るGlobal Shapers Community Tokyo-HUBの推進す

る次世代リーダー育成支援

プロジェクト「Re-Generate Japan」において、全国の60

の高校生・大学生からフ

ラグローバル科へ学科改編

されることにより、そこに注

目されがちですが、箕面高校

の良さは2つの学科がそれ

ぞれの持ち味を發揮すると

ころに、他の学校とは異なつた特徴があると感じております。

来年度より、国際教養科か

らグローバル科へ学科改編

されることにより、そこに注

目されがちですが、箕面高校

の良さは2つの学科がそれ

ぞれの持ち味を發揮すると

ころに、他の学校とは異なつた特徴があると感じております。

我々としても、急速に変化

する社会の動きに対応すべ

く、我々だけの思考だけでな

く、保護者の皆様や生徒のみ

んなから意見をいただきま

す。いつも常に思っております。遠

慮なく我々にお声掛けくだ

さい。今後ともよろしくお願

いいたします。

10/17(土)好天に恵まれ、56

名の方がご参加くださいました。

午前はMIHOMuseumで絵画を鑑賞。美しい絵画や展示はもちろん、広大な山々から深まりゆく秋を感じ、心豊かな時間を過ごすことができました。

午後はキリンピール滋賀工場でビール造りの工程を見学。試飲もさせていただきました。途中、一水庵でさき焼きの昼食をいただき、彦根美郷で買い物もし、滋賀を満喫した1日となりました。

PTAバス研修会

～企画委員会主催

秋の滋賀方面へ～

10/17(土)好天に恵まれ、56

名の方がご参加くださいました。

午前はMIHOMuseumで絵画を鑑賞。美しい絵画や展示はもちろん、広大な山々から深まりゆく秋を感じ、心豊かな時間を過ごすことができました。

午後はキリンピール滋賀工場でビール造りの工程を見学。試飲もさせていただきました。途中、一水庵でさき焼きの昼食を